

# 日本医史学雑誌 第61巻 第2号

## 目 次

### 原 著

- 精神予防性無痛分娩法をめぐる産婦人科医たちの論争  
——1954～57年の産婦人科学術雑誌上で展開された議論の分析と検討——  
…………… 藤原 聡子, 月澤美代子 131
- 「近代的明治女医」誕生の経緯と背景  
——『吾園叢書』所収の1881(明治14)年「中央衛生会臨時会議事録」と  
内務省衛生局史料より——…………… 三崎 裕子 145
- 明治16年と同21年の上申書からみた明治天皇皇子女夭折問題…………… 深瀬 泰旦 163

### 資 料

- 三浦謹之助留学中書簡…………… 三浦 恭定 179
- 池田文書の研究(51)…………… 池田文書研究会 199

### 追 悼

- 光芒六十年 寺畑喜朔先生への挽歌…………… 正橋 剛二 209

### 記 事

- 例会記録…………… 211

#### 例会抄録

- 近代医学の145年——日本近現代医学人名事典の人々——…………… 泉 孝英 212
- 精神病学と法医学とのあいだ…………… 岡田 靖雄 213
- 緒方春朔にみる人痘法の実際…………… 西巻 明彦 216

#### 書 評

- 泉 孝英編『日本近現代医学人名事典』…………… 瀧澤 利行 217
- サミュエル・ガース著, 西山 徹編訳, 高谷 修・服部典之・福本宰之訳,  
岡 照雄序文『薬局——十七世紀末ロンドン医師薬剤師大戦争』…………… 鈴木 晃仁 218
- 武智秀夫著『軍医森鷗外のドイツ留学』…………… 山崎 光夫 221
- 渡邊洋子著『近代日本の女性専門職教育——生涯教育学から見た  
東京女子医科大学創立者・吉岡彌生——』…………… 三崎 裕子 222

#### 書籍紹介

- 家本誠一著『傷寒論 訳注』…………… 西巻 明彦 224
- 吉元昭治著『日本の神話・伝説を歩く』…………… 渡部 幹夫 224
- 古西義磨著『緒方郁蔵伝——幕末蘭学者の生涯——』…………… 渡部 幹夫 225
- 藤倉一郎著『血圧測定之父——ニコライ・コロトコフ』…………… 渡部 幹夫 226

《本号の表紙絵》

都市保健館（東京市京橋区）の写真

（国立保健医療科学院所蔵）

関東大震災の直後、米国ロックフェラー財団から災害地復興援助の一環として、東京帝国大学図書館、慶応大学寄生虫学教室とともに、公衆衛生技術者教育機関を寄付する旨の申し出があった。その後、1930（昭和5）年に日本側から再要請、1937（昭和12）年同財団より東京帝国大学伝染病研究所（後の医科学研究所）の敷地内に「公衆衛生院」が、東京市京橋区明石町に「都市保健館」、埼玉県所沢町に「農村保健館」が建設され、それぞれ日本政府、東京市、埼玉県に寄付された。両保健館に対して、当初3年間はロックフェラー財団より事業費に補助があった。

京橋保健館は鉄筋コンクリート造りであり、自動車が1台ついていた。寄宿舎は管理が困難であるとして東京市の方で辞退したという。

都市保健館が京橋におかれた理由は、

- (1) 人口、面積その他衛生統計成績などがきわめて標準的であること。
  - (2) 同地区が人口稠密な都会の中心にあり、大小商店街、住宅街を有するとともに、月島のような工場地帯を有し、一部は港湾に面し、河川溝渠に富み、昼間人口と夜間人口の差が著しいなど、代表的近代都市としての各種の性格を具備していること。
  - (3) 既設の公私衛生および社会事業施設に恵まれていること。
  - (4) 地元の有力者による熱心な運動参加の希望があったこと。
- などであった。

都市保健館は1935（昭和10）年1月1日借建物で事業を開始した。同年、京橋区が東京市の特別衛生地区と定められ、聖路加病院公衆衛生看護部より22名の公衆衛生看護婦が保健館に身分を移し、他より就職した者も合わせ26名の保健婦で活動を開始した。京橋区は、聖路加病院公衆衛生看護部職員によって過去数年間、健康相談に家庭訪問、母親学級等が開拓されていた地区であったので、保健婦の活動は順調に成長していった。

公衆衛生の教育機関に実習地を設けることは国内でも初めてであったのみならず、世界各国に先駆けたものでもあった。この事情をロックフェラー財団が世界に報じ、各国でも実習地が設けられるようになった。

（以上、「保健所五十年史」（1988年、日本公衆衛生協会）野辺地慶三の記述より）

なお、この都市保健館は、1944（昭和19）年東京都立中央保健所となり、1975（昭和50）年東京都中央区中央保健所となった。現在は、聖路加国際病院南の複合ビルに「都市型保健所発祥の地」のプレートが埋め込まれている。

（都市型保健所発祥の地 <http://hamadayori.com/hass-col/medical/HokenjoTosigata.htm>）

（逢見 憲一）